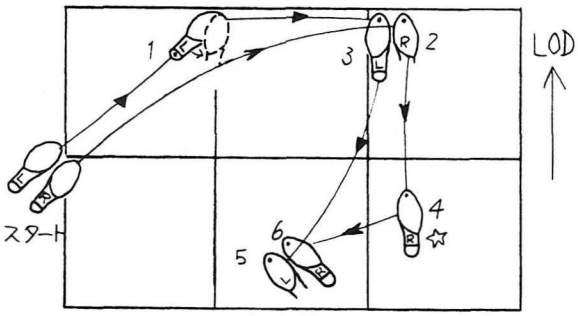
コーナーの廻り方

クローズド・チェンジからナチュラル・ターン、クローズド・チェンジからリヴァース・ターンを踊って部屋の隅まで来たとします。広い所ではこのパターンを何度か繰り返し部屋の隅まで行きましょう。そこではもうそれ以上進めませんので、新しいＬＯＤに移ることになります。ここではそうした場合の方向転換のしかたを学びます。①と②では女性の足型図は載せていませんが、男性の説明から十分理解できると思います。



① コーナーを回る時のリヴァース・ターン
（男性）

① リヴァース・ターンを使って

リヴァース・ターンを終え壁斜めに面した所から再びリヴァース・ターンに入りますが、コーナーを廻れるように回転量の調節をします。前半をＬＯＤに面して終え、後半は新しいＬＯＤの壁斜めに面して終わりましょう。この後左足からのクローズド・チェンジに続けます。

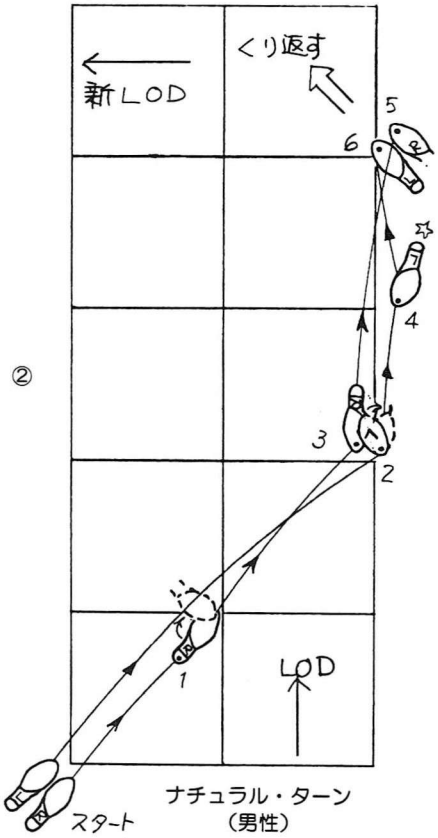
このように一つのフィガーの回転量を変更して踊ることができますが、その場合も正規の回転量を知ったうえで応用することが大切です。

② ナチュラル・ターンを使って

ナチュラル・ターンを終えた所からもう一度ナチュラル・ターンを繰り返すことによりＬＯＤを変えることができます。是非試してください。

コーナーでは今のＬＯＤの「中央斜め」という方向が新ＬＯＤの「壁斜め」にあたることも同時に理解しましょう。

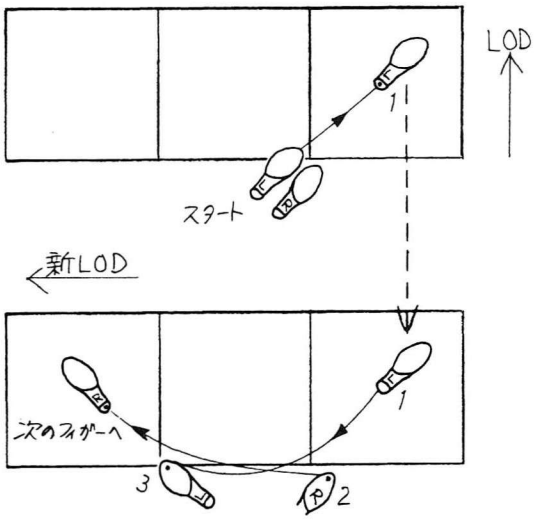
②



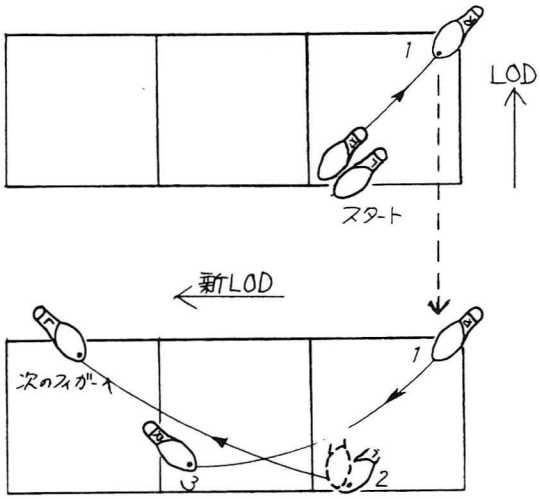
ナチュラル・ターン
（男性）

三種類の方法を覚えましょう。単純なステップですがとても役に立ちます。どの場合も踊りの流れを損なわないで、新LODに移りましょう。コーナーごとに種類を使い分けるのもお洒落な感じがしますね。

さて、一度LODを変えればもう大丈夫。一周できたも同然です。でも、一息ついたりする暇はありませんよ。音楽はまだまだ続いていますからね。



③ チェック（男性）



③ チェック（女性）

③ チェックを使って

ＬＯＤを変えるときのほか、込み合うフロアーで人とぶつかりそうになったときにも力を発揮する大変便利なフィガーです。このほかにチェック・ステップとかコーナー・チェンジともよばれています。ここではリバース・ターンの後から入りナチュラル・ターンにつなげます。

男　性

1. 左足　ヒールから前進し、同時に後退の用意をします。
2. 右足へ重心を戻しながら左回転を起こします。
3. 左足　横少し前へ。トウを新ＬＯＤの壁斜めに向けます。次に、右足を女性の右外側に前進し、これを続くナチュラル・ターンの一歩目とします。

【フットワーク】①ＨＴ　②Ｔ　③ＴＨ
【回　転　量】2～3で左に1/4回転(90°)します。ボディの回転量は少なめに。

女　性

1. 右足　後退。
2. 左足へ重心を戻す。
3. 左足　ボールで回転を続けながら、右足横少し後ろへ。次に、右外側へ男性を導きながら左足後退し、これを続くナチュラル・ターンの１歩目とします。

【フットワーク】①ＴＨ　②Ｔ　③ＴＨ
【回　転　量】2～3で左に1/4回転(90°)します。ボディの回転量は少なめに。